

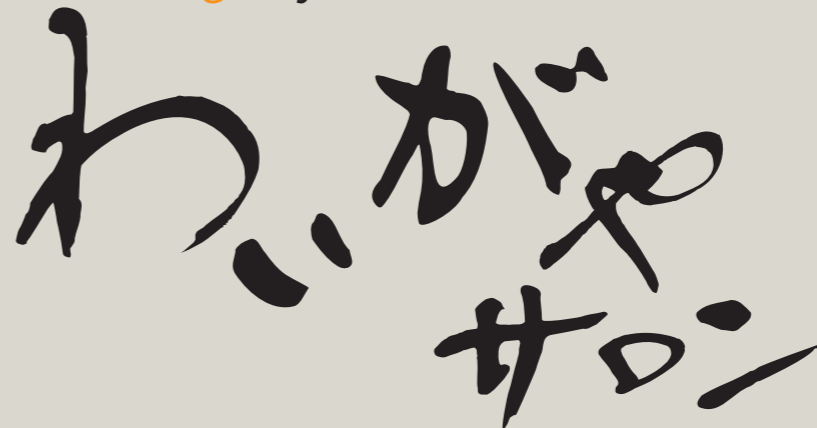


- 第1回 大河ドラマ「風林火山」をめぐって 平成18年9月19日  
講師/佐倉一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長  
樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長
- 第2回 もっと楽しくて、元気な街づくりを 平成18年10月23日  
講師/久米えみさん ながのクラッセ会長  
樋口敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー
- 第3回 スポーツによる街づくりを 平成18年11月21日  
講師/鷺沢幸一さん アスレながの事務局長  
室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事
- 第4回 写真で見る長野の街並み 平成19年1月23日  
講師/清水隆史さん フォトグラファーほか  
常盤昭二さん CMディレクター
- 第5回 健康と美容を保つために 平成19年3月22日  
講師/虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト
- 第6回 環境と街づくり ばていお大門・TOiGOの設計に参画して 平成19年4月23日  
講師/竜野泰一さん 株式会社エーシー工設計 取締役副社長【一級建築士】
- 第7回 信濃グランセローズの挑戦 平成19年5月21日  
講師/木田 勇さん 信濃グランセローズ監督
- 第8回 スポーツマンシップの大切さ 平成19年8月29日  
講師/荻原健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト
- 第9回 トウガラシの尽きせぬ魅力/「農」による地域活性を探る 平成19年10月24日  
講師/松島憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授
- 第10回 命のバトンを渡す「ピオトップ」/長野市をピオトップネットワークシティに 平成19年11月14日  
講師/松岡保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授
- 第11回 簡単・おいしい・オシャレ/わたしのレシピができるまで 平成20年3月26日  
講師/浜このみさん クッキング・コーディネーター
- 第12回 あなたのからだは「築何年」ですか? 平成20年7月14日  
講師/角本浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士协会会长
- 第13回 アメリカ生活で感じたあれこれー変化に対して前向きになることの大切さー 平成20年8月19日  
講師/針谷友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)
- 第14回 市役所第一庁舎及び長野市民会館の在り方を考える 平成20年9月16日  
講師/水野守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長
- 第15回 長野ハルセairoー優勝報告&JFL昇格への挑戦 平成20年10月29日  
講師/バドゥ・ピエイラ監督、薩川了洋コーチ、真富信宏キャプテン
- 第16回 農業再生とブランド化 平成20年12月3日  
講師/町田良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事
- 第17回 地上の楽園は馬の背にあり 平成21年2月18日  
講師/中山 修さん 中山法律事務所 弁護士
- 第18回 循環備蓄型の農業の実践ー宇宙のリズムにあった農業で一次産業の再生を試みるー 平成21年6月3日  
講師/塩澤研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 (株)水輪ナチュラルファーム代表取締役
- 第19回 郷土を包む「おやき」 平成21年7月14日  
講師/小出陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表/信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー
- 第20回 信州の伝統から生まれる食文化ー漬物の新しい風ー 平成21年9月2日  
講師/宮城恵美子さん (有)宮城商店専務取締役/木の花屋
- 第21回 飯綱高原を、もっと住みよく、おもしろく! 平成21年11月24日  
講師/志村雅由さん NPO法人 飯綱高原よつこらしよ/代表理事
- 第22回 JFL昇格に向けて 平成22年3月17日  
講師/薩川了洋さん AC長野ハルセairo新監督
- 第23回 先人の知恵を受け継ぐ〜トチの実、雑穀、あんぼ〜 平成22年5月25日  
講師/石沢一男さん (有)田舎工房 代表取締役
- 第24回 3度目でつかんだオリンピック出場 平成22年7月28日  
講師/新谷志保美さん バンクーバーオリンピック代表 (株)竹村製作所 勤務
- 第25回 逃げないスケルトン ~夢と感動と勇気を~ 平成22年9月15日  
講師/越 和宏さん スケルトン競技3大会オリンピック日本代表 (株)システックス所属
- 第26回 Go to J〜J〜を長野にーいよいよ地域決勝大会!〜 平成22年10月25日  
講師/鈴木政一さん 長野ハルセairo・アスレチッククラブ強化本部長

- 第27回 グランドデザインの視点で「信州の食」を考える 平成22年11月30日  
講師/千村尚司さん 千村ブレイン代表・ソムリエ
- 第28回 ご利益のある町づくり 平成23年1月26日  
講師/川崎史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表
- 第29回 防災と危機管理 平成23年6月1日  
講師/安藤長一さん 篠ノ井消防署署長、緊急消防援助隊長長野県隊長(第二次派遣隊)
- 第30回 江戸のエコロジスト 一茶 平成23年8月30日  
講師/マブソン青眼さん 俳人・比較文学者
- 第31回 Waを生かしたまちづくり 長野はもっと元気になる 平成23年9月28日  
講師/井上裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員
- 第32回 メディアから見た長野 平成23年10月19日  
講師/田幸淳男さん 信越放送取締役相談役
- 第33回 旅の楽しさと長野の魅力で世界をむすぶ 平成24年1月31日  
講師/飯室織絵さん 観光客向けゲストハウス「1166バックパッカーズ」運営
- 第34回 神輿で街の元気を呼び覚ませ 平成24年2月28日  
講師/相原 哲さん ながの町神輿連合会武陸会 会頭
- 第35回 長野とオリンピックレガシー 平成24年3月26日  
講師/小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務
- 第36回 すべてが一丸となって\*ながのの宝もの。をJへ 平成24年4月24日  
講師/薩川 了洋さん AC長野ハルセairo監督
- 第37回 信州の野鳥たち 平成24年8月31日  
講師/小宮山義光さん 日本野鳥の会長野支部会員
- 号外 門前まち花遊歩 一牛に引かれて善光寺参りー 平成24年9月1日
- 第38回 見る 学ぶ 体験する 自然農法 平成24年9月27日  
講師/塩澤研一さん 農業生産法人水輪ナチュラルファーム代表取締役/(財)いのちの森文化財団 副代表理事
- 第39回 善光寺表参道と中心市街地のWi-Fi計画 平成24年10月25日  
講師/俣田達男さん NTT東日本 長野支店長
- 第40回 しなの鉄道長野以北延伸と営業戦略 平成24年12月6日  
講師/山田 隆さん しなの鉄道(株) 専務取締役
- 第41回 自然との共生 平成25年2月28日  
講師/藤岡牧夫さん イラストレーター・絵本作家
- 第42回 花は人を育てる 平成25年4月9日  
講師/矢澤秀成さん 園芸研究者/ながの花と緑そして人を育てる学校校長
- 第43回 人と組織の笑顔の創造 平成25年5月31日  
講師/近藤京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長
- 第44回 信州の分水嶺 ~山と川と里~ 平成25年8月22日  
講師/栗田貞多男さん 写真家
- 第45回 長野市の魅力と不動産取引の発展性 平成25年11月20日  
講師/鴨志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長
- 第46回 地域におけるバイオマス活用について 平成26年1月29日  
講師/天野良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授



**NUPRI**  
Nagano Urban Policy Research Institute  
NPO法人 長野都市経営研究所  
〒380-0834長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F  
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166  
www.nupri.or.jp  
e-mail: nupri@nupri.or.jp



# 通信

Vol.47  
2014.3



完成待たれる  
AC長野ハルセairoのホームゲームスタジアム  
(南長野運動公園)

## 第47回

## AC長野パルセイロー私のチームマネジメントについて

平成26年3月3日(水) 18:00~20:00

講師／美濃部直彦さん

AC長野パルセイロ監督

■座長 岩野 彰

場所／NUPRI事務所 TEL.026-235-7911



みのべ なおひこ 1965年生まれ、滋賀県守山市出身。松下電器(現・ガンバ大阪)・京都パープルサンガでDFとして活躍。96年現役引退後は指導者になり、2003年JFA公認S級コーチのライセンス取得。2004年から京都・徳島などトップチームのヘッドコーチ・監督を歴任。2013年AC長野パルセイロの監督に就任。JFL新記録となる24戦無敗を達成し、チームを初優勝に導く。同年のJFL最優秀監督賞受賞。長野市在住

桃の節句の宵、わいがやサロンにお招きしたのはAC長野パルセイロ監督・美濃部直彦さんです。

## ディテールにこだわる

静岡・御殿場、そして昨日まで大阪でキャンプを張り、その足でこちらにきました。今夜は、私のチームマネジメントについてお話ししたいと思います。

自分がチームを立ち上げるときにはまず、我々が闘っていくなかで何をコンセプトにしているか、何を目標にしていけばいいのかを選手たちに説明します。メンタル面、フィジカル面、体力、技術、戦術論といろいろありますが、自分はそれぞれのディテールにこだわります。

ディテールというのは全体の中の細かい部分。大きな流れの中の本当に細かい部分にこだわります。例えばウォーミングアップに入るときにの気持ち＝メンタル、例えばボールを味方からもらって蹴るときに身体の向き＝技術……少しのプレーも見逃さないで選手にこだわってほしい。チームとしても選手個人としても、普段おろそかにしていることに実は減茶苦茶大事なことがあると分かってもらいたいですね。そういうことって会社の仕事の中でもありますよね。【会場と応答】

## AC長野パルセイロの監督に就いて

昨年AC長野パルセイロの監督に就いて、JFLリーグ優勝を果たせました。当初、チームの様子を見た際に思ったのはチームとしては強いかもしれないが個々は弱い、ということでした。選手と面談すると、夢は「Jでプレーしたい」、チーム目標は「Jに上がること」。夢・目標があるなら、そこから逆算してほしい。日本代表、J1、J2……行こうとしているステージにはどういう闘いが起きていて、どういうプレーが展開されているのか、常に知っておかなければ逆算が出来ない。選手に上ステージの試合を見ているか聞くと、ほとんど見ていないんです。それが僕にとっては信じられない。自分たちが行こうとしているところで何が行われているか分からないままに「行きたい」と言っても、自分をどう高めていけば分からないでしょう。

そういうことを伝えることから去年はスタートしました。最初にこういうことを言うと皆構える。でもそれを本当に理解させるためには、こういう話からスタートしないとイケないんです。JFLだったら通用し勝てるかもしれないけれどJでは通用しない、勝てないぞ、とかなり言いました。この監督何言ってるんだ、という顔をしていましたけれど徐々に浸透していったんだと思います。



南長野運動公園総合球技場サッカー場(ホームゲームスタジアム)2015年2月竣工予定/15,000人収容(J1基準)/スタンド4面屋根付きとし、観戦環境に配慮がなされる

## ポジティブ

チームスローガンは「ポジティブなチャレンジ」。僕はネガティブな考えが大嫌いなんです。少し状況が悪くなると不平不満を言う。それが何になる。解決策ないままにやっているからそうなるんです。常々「負けても勝っても、いい方向に進むよう考えろ」と選手たちに言っています。細かいこだわりはネガティブに思われるかもしれませんが、「いや、それがポジティブなチャレンジなんだよ」と言ってきました。具体的な数字を出し、優勝出来ました。どこの会社も数字を出されていると思いますが、貯金があれば、負けたときも落ち着いて改善できる。そうして、24試合負けなしという記録を達成できたのです。

僕のやり方は一方的に押し付けるのではなく、選手一人ひとりの納得の上に共通理解があるというかたちです。失点を責めるのではなく、「誰にも起きること」とポジティブな方向に向かわせます。相手チームだけでなく自チームのビデオも見せ、分析する。そこまで徹底しているチームはなかなかないと思います。

## 3つのメンタリティ

選手には3つのメンタリティ、〈勝利へのメンタリティ〉〈ポジティブなメンタリティ〉〈責任あるメンタリティ〉をもたせるべく指揮をとっています。

どんな精神状態にあっても最後まで全力で闘う。それが試合を楽しむにしている観客、サポーター、家族、クラブ会社の人たちへの選手としての使命であり、責任です。あきらめの表情、ええ加減なプレーは観客にすぐ分かります。相手チーム名に萎縮するようではダメ。去年横浜マリノス対戦前に言ったことは「いい経験を積もう、なんて考えるな。俺たちは勝ちに来たんだ」。さすがに勝てませんでした。勝利への貪欲さでは負けなかったはず。形勢がよいと勝利へのメンタリティがはたらかしますが、悪くなるとすぐ忘れ、意味のない走りやまずいプレーでハレーションがチームに起きる。そうならない集団をつくりたい。結果の責任は監督がとる、頭も下げる、言い訳はしない。が、個々のプレーの責任は自分でもってほしい。日々のこだわりの指導、メンタリティを育むのもそのためなんですから。

## 笑顔

J3昇格となり、今年、皆さんがすごく期待しているのが僕も選手たちもよく分かっています。とはいえ正直、今年のJ3は難しいです。今シーズンのJ3は12チームのうち4チームがJ2ライセンスを持っています。相手チームの体力を減らして最後のクオリティで勝ちにもっていくという今までの戦術が使えません。コレ言い訳ですね(笑)。

これまで、目指すステージを一つずつクリア出来てきたチームです。だから、長野の皆さんはAC長野パルセイロの悪い状況を見ていません。サッカーに限りませんが、晴れる時もあれば、雨の時もある。雨の時こそ、一緒に歩いてほしい。

JFL優勝パレードの沿道の人たち、皆笑顔でした。今年もサポーター・長野の皆さんを笑顔にしたいです。我々は、最高の情熱をもって、最大の努力・準備をします！よろしく応援をお願いします。

キャンプ終了翌日かつ1週間後には2014シーズン開幕試合という貴重な時間においていただきました。NUPRI会員の皆さん、AC長野パルセイロに応援・動員と後援会への入会をお願いします。



美濃部監督が掲げるチームスローガンは「ポジティブなチャレンジ」



2013年12月1日、長野市中央通りはJFL初優勝を祝うパレードでオレンジに染まった

